

将来を担う若手技能者へ技術を伝え
企業の体質強化と現場の効率的体制の確立を目指す人財を養成します

鹿角共同高等職業訓練校

建築科(木造建築科)

溶接科・板金科(塑性加工科)

内装科(インテリア・サービス科)

訓練生募集

働いている若手技能者を養成します

企業から派遣された従業員は、賃金を得ながら各々の職場と訓練校で、必要な技能と知識を習得できます。

1. 仕事に密着した高度な専門知識、技能の習得が可能
2. 従業員を入校、修了させられた会社に対して公的助成金が充実
3. 職場で直ちに習得した技能・技術、資格などが実践可能
4. 技能士などの公的資格取得合格を目指す指導体制が充実

- 訓練期間 令和 7年 4月 ~ 2年課程 (年間63日~68日間) 週1回~2回
- 訓練時間 午前9時00分~午後4時50分
- 訓練実施場所 鹿角地方職業能力開発協会(かづの商工会隣り)
- 募集定員 各科 5 名 程度
- 授業料 年間36,000円(消費税・教科書代含む)
- 受講資格 各事業所に勤務して訓練する意欲のある方
- 入校手続き 入校申込書と雇用保険者証のコピーを提出願います。
- 申込締切り 令和 7年 2月28日まで
(助成金申請が3月10日まで申請のため)
- その他 技能検定の学科試験免除のほか
各種安全衛生教育の取得可能



様々な助成制度や特例措置が講じられていて、民間の職業能力開発の重要拠点

職業訓練法人 鹿角地方職業能力開発協会

昭和 47 年 7 月 6 日付け 職業訓練高等訓練課程秋田県知事認可協会・認可職業訓練校

昭和 47 年 10 月 10 日付け 職業訓練法人設立秋田県知事認可協会・認可職業訓練校

鹿角共同高等職業訓練校

〒 018-5201 鹿角市花輪字柳田36

電話 0186-23-4330 FAX 0186-23-4919

<http://www.k-shokunou.com> E-mail:shokunou@siren.ocn.ne.jp

訓練内容と時間の概要

(木造建築科・建築科)

木造建築工事に関わる在来工法による一般的な器工具及び機械の取扱いが出来るとともに、継手、仕口等の墨付け、加工ができ、職業訓練指導員の指導のもとで、小規模一般木造建築物の建築施工ができる程度の技能及び関連知識の習得のための訓練をし、工法と施工のできる技能者を養成する。さらに企業において即戦力かつ適応力豊かな人材の育成を目指す。



(塑性加工科・板金科・溶接科)

金属材料及びその加工に関する専門知識を持つ実践技能者の養成を目標とし、板金加工品の設計図、展開図をもとに自ら製品の製作ができるとともに指導員の支持により板金加工、パソコン操作などの関連知識と専門技能、管理方法に関する訓練を重ね、さらに安全なかつ効率的な施工をするための工法と施工のできる技能者を養成する。さらに企業において即戦力かつ適応力豊かな人材の育成を目指す。



(インテリア・サービス科・内装科)

建築全般にわたる知識のほか内装業全般の床、壁、天井に関する関連知識と器工具の取扱い及び図面の作成それによる施工、製作ができるよう専門知識を持つ実践技能者の養成を目標とし、室内装飾などの施工法と関連知識や法令の習得について養成します。さらに安全なかつ効率的な施工をするための工法と施工のできる技能者を養成する。さらに企業において即戦力かつ適応力豊かな人材の育成を目指す。



事業主に対する助成金制度

訓練派遣分賃金を助成

● 人材開発支援助成金

雇用保険加入の従業員を認定校に入校、修了させ、訓練日を通常賃金の支払いをしている場合は、平均日額授業料の1/3の額を国が助成金を支給します。

● 建設労働者確保育成助成金

左記、キャリア形成促進助成金が支給決定され、雇用保険が千分の20.5の事業主または建設業登録事業主に対し、左記金額の差引き額の一部が助成されます。

上記助成金は秋田労働局職業安定課での取り扱いとなります。

● 鹿角市産業人材育成支援事業補助金

鹿角市役所産業部産業活力課 取扱い

● 小坂町資格取得支援事業補助金

小坂町産業課 取扱い

鹿角市・鹿角郡小坂町内の中小企業者が企業の将来を担う中核人材の育成を図るとともに企業経営の足腰の強化する経費に対する補助金制度があります。(受講料の1/2が補助されます)

鹿角市役所産業部産業活力課 電話 0186-30-0250

小坂町産業課 電話 0186-29-3908